

オキドキニュース 1月号



二十四節季

小寒 五日
大寒 二十日

この日は寒の入りで、節分までの期間が寒いです。寒さはこれからが本番。池や川の氷も厚みを増す頃です。一年で一番寒さの厳しい頃ですが、同時にこれからは暖かくなると言つことす。春はもう目前。

謹賀新年

新年、明けましておめでとうございます。旧年中は、私ども珠泉会の各種サービスをご利用頂き、心より感謝申し上げます。コロナも五類に変更になりましたが油断できない状況は続いております。感染防止策でも皆様にご多大なる協力をいただき、重ねて感謝申し上げます。また、本年四月には介護報酬改定があり、その先を見据えた持続可能な法人運営を積極的に展開して参る所存です。新年を迎えるにあたり、みなさま方の健康と幸福、そして新たな夢と希望がもたらされますよう、心よりお祈り申し上げます。本年もご支援、ご指導、ご鞭撻をお願い致します。

令和六年一月一日

医療法人社団 珠泉会
理事長・CEO市村 義久

世界のグルメ 中華丼

中華丼は白菜、ニンジン、エビなどを油で炒めて片栗粉でとろみをつけたものを、丼に盛ったご飯の上にのせた食べものです。中華料理だと思われませんが、実は日本で生まれだと言われています。

この食べものに使用するご飯は炊き込みご飯、酢飯などではなく、味つけされていない白飯です。ご飯の上にのせる具材の数は決まっていません。

よく使用される具材には、白菜、ニンジン、シイタケ、たけのこ、エビ、豚肉、うずらの卵などがあります。

昼食に提供しますので、ご賞味ください

1月8日 昼食にご提供!



写真はあくまでイメージです。

豆知識～お賽銭はいくら?～

お賽銭箱にはいくら入れたらよいのだろう?と悩むことはありませんか? 語呂合わせとして縁起の良いものがあるので、ご紹介します。

金額	意味	補足説明
5円	ご縁	ご縁がつながる
11円	いい縁	良縁に恵まれる
20円	二重に縁	重ね重ね縁がつながる
25円	二重にご縁	重ねてご縁がつながる
41円	始終いい縁	常にいい縁に恵まれる
45円	始終ご縁	常にご縁がつながる
55円	いつでもご縁	いつでもご縁に恵まれる
115円	いいご縁	良縁に恵まれる
486円	四方八方からご縁	あちこちからご縁が訪れる
10000円	円満	夫婦円満など人間関係が円満になる

お雑煮について

お正月に食べるお雑煮は地域によってさまざまな種類があることをご存じでしょうか。今回は、地方にあるいろいろなお雑煮についてご紹介します。

お雑煮の由来と種類

「お雑煮」という名前の由来は、年末に年神様にお供えした餅や供え物を一緒に煮たもので、いろいろな材料を混ぜ合わせた汁物「煮雑(にまぜ)」からきています。昔の人は、お雑煮を食べる際に、旧年の農作物の収穫が無事であったことに感謝し、新年の豊作や家内安全を祈っていました。お雑煮に使うお餅やお汁の種類や調理法など、地方によって特徴があります。

お餅の種類

形：岐阜県の関ヶ原の戦いあたりが境界線になっており、西は丸餅・東は角餅が使われている傾向があります。

調理法：東日本では餅を焼き、西日本では煮る調理法の地域が多く見られます。東京の一部地域では餅を揚げているところもあるそうです。

雑煮の味付け

近畿地方を除く西日本と東日本は醤油ベースのすまし汁仕立ての地域が多くあります。一方で、近畿地方(関西エリア)は、地域

よって違いがあります。京都・和歌山などでは白味噌ベース、奈良県では淡色味噌ベース、そして醤油ベースの地域があります。

具材の違い

山間部であれば山の幸、海に面した地域であれば海の幸など、地域の特産品が入ることが多くあります。必ず土地の特産物を使うとも限らず、縁起をかけた具材を使うことやおもてなしの意味を含んでいる地域もあります。また、具材をすべて丸く切り、「円満」「丸く収める」願いをかけている地域もあります。

医療費控除について

令和五年中(令和五年一月一日～十二月三十一日)の間に、当施設に支払われた介護保険一部負担金など、国が控除を認める費用については、医療費控除の対象となります。

当施設の場合、領収書の各項目の金額の後ろに「」の印が付いているものが、医療費控除の対象となる金額です。

領収書の送付について

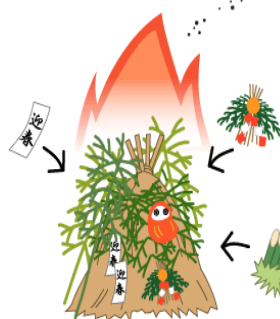
昨年中に振込でお支払いされた皆様には、当該分の領収書を送付しますので、ご確認下さい。

どんど焼き(オの神焼き)

「どんど焼き」は、正月の松飾り、注連縄、書初めなどを家々から持ち寄り、一箇所に積み上げて燃やすという、日本全国に伝わるお正月の火祭り行事です。地域により時期は異なりますが小正月(一月十五日頃)に行なわれます。

「どんど焼き」の火にあたり、焼いた団子やまゆだまを食べれば、一年間健康でいられるなどの言い伝えもあり、無病息災・五穀豊穡を祈る民間伝承行事です。

あきる野市でも秋川や平井川の河原などで成人の日前後の早朝に多くが行われます。



《総務課より》

利用料のお支払いは毎月十五日までとなっておりますので、期日までにお支払い下さい。尚、窓口でのお支払いは年中無休、午前九時から午後四時の間となっております。